科目ナンバリング	U-LAS04 10001 LJ47						
授業科目名 <英訳>	教育学Ⅰ Pedagogy I			担当者所属 職名・氏名	教育学研究科 教授　　服部　憲児		
群	人文・社会科学科目群	分野(分類)	教育・心理・社会(基礎)	使用言語	日本語		
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義（対面授業科目）
開講年度・開講期	2025・前期	曜時限	月5	配当学年	全回生	対象学生	全学向

（教育学部の学生は，全学共通科目として履修登録できません。所属部局で履修登録してください。）

[授業の概要・目的]

教育の基本原理、法制度的枠組、現状と課題などについて、歴史的考察や国際比較などを行いながら、総合的に説明し考察を行う。講義の前半においては総論的な内容（教育制度の理論）を中心に，後半においては各論的内容（教育段階や領域）を中心に取り扱う。これらの学習を通して教育の内容、意義、課題等について理解することを目的とする。

[到達目標]

教育の理念や制度について総合的に理解し、下記ができるようになることを目標とする。
(1)教育の理念や制度に関する基礎的事項について、説明することができる。
(2)教育の理念や制度の基本事項をふまえて、学校教育の問題を論じることができる。
(3)教育をめぐる諸問題について、根拠を示しながら自分の見解を表明できる。
(4)講義内容を手がかりに、教育をめぐる諸問題について自主的に学習できる。

[授業計画と内容]

授業は概ね以下の内容で進める予定である。
第１回　オリエンテーション
　本講義の概要、進め方等の説明、教育や学校制度について概説する。
第２回　学校体系・学校制度
　教育制度の分析視角，類型，歴史的変遷等について理解する。
第３回　教育の基本原理(1)：権利性
　教育の基礎をなす基本原理（教育を受ける権利の保障）について理解する。
第４回　教育の基本原理(2)：平等性
　教育の基礎をなす基本原理（教育の機会均等）について理解する。
第５回　教育の基本原理(3)：公共性・中立性
　教育の基礎をなす基本原理（教育の公共性・中立性）について理解する。
第６回　教育の基本原理(4)：自立性
　教育の基礎をなす基本原理（教育の自立性）について理解する。
第７回　中間まとめ
　教育制度・原理の基本的事項について再確認と補足を行う。
第８回　就学前教育
　義務教育前の教育（保育を含む）の歴史、現状、課題について理解する。
第９回　初等教育
　初等教育（小学校等）の歴史、現状、課題について理解する。
第10回　中等教育
　中等教育（中学校・高等学校等）の歴史、現状、課題について理解する。
第11回　特別支援教育
　特別支援教育（特別支援学校等）の歴史、現状、課題について理解する。
第12回　高等教育
　高等教育（大学等）の歴史、現状、課題について理解する。

教育学Ⅰ(2)へ続く↓↓↓

第13回　学校と地域(1)
　学校と地域の連携協力に関する現状と課題について理解する。
第14回　学校と地域(2)
　学校と地域の関係性と課題について、事例の検討により理解する。
《期末レポート》
第15回　フィードバック
※進度や政策動向により、受講者と相談の上、授業計画を変更する場合がある。

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

中間レポート　30%
期末レポート　60%
平常点(話し合いへの参加・発言やコメントの提出)　10%
※平常点について
・他者の意見を理解しつつ、自分の考えを述べるよう心がけること。
・授業内容に関する記述式のコメントの提出を求められる。
※中間レポート・期末レポートについて
・講義内容を踏まえて発展的に学習すること、課題や設問の指示を理解して自分の言葉でまとめることが求められる。

[教科書]

使用しない

[参考書等]

（参考書）
教育制度研究会 『要説 教育制度（新訂第３版）』（学術図書出版、2011年）ISBN:4-7806- 0239-5
高見茂・服部憲児 『教育行政提要（平成版）』（協同出版、2016年）ISBN:978-4-319-00294-8
高見茂・服部憲児 『教育経営』（協同出版、2017年）ISBN:978-4-319-00336-5
高見茂・開沼太郎・宮村裕子 『教育法規スタートアップ・ネクスト』（昭和堂、2018年）ISBN: 978-4-8122-1724-5
服部憲児 『フランスの教員養成制度と近年の改革動向』（ジアース教育新社，2022年）ISBN: 9784863716384

[授業外学修（予習・復習）等]

参考文献、関連文献等を適宜参照するなど、予習と復習を行うこと。
・授業計画に従って適宜予習を行うこと。
・レポート作成に向けて計画的に復習を行うこと。
ニュース、新聞、雑誌等で教育問題が取り上げられる時は関心を持って見ておくこと。

[その他（オフィスアワー等）]

オフィス・アワーや連絡方法については、初回授業時にアナウンスする。
授業中に迷惑行為（私語など）があった場合には、学生証の提示や退室を求めることがある。

[主要授業科目（学部・学科名）]